



# FEBRUARI I SVERIGE



**Wed. Feb. 5<sup>th</sup>**

今日はいつも通り合唱団の練習があったのですが、この時期は風邪気味の人が多く、始まった時点で集まったのが半分以下でした。

しかし最近気付いたことは、インフルエンザの人が全くいないということです。

日本の友達から学級閉鎖の話をよく聞く一方、ここではインフルエンザなどの話をすることがありません。風邪しかないのか、と日本の友達に驚かれました。

ファザーに聞くと、インフルエンザがあることはあるのですが、そこまで一つの時期に流行ることはあまりないとおっしゃっていました。

今までの中でも特に大きな日本との違いを知りました。



**Thu. Feb. 13<sup>th</sup>**

今日の英語の授業では、課題のアジアの教育についての文書を読んで podcast を聞き、意見を word で書くことでした。

このテーマは私にとってとても興味深かったです。

昔から教育について興味があったので、留学先がスウェーデンと決まった時も真っ先に考えたことは、北欧の教育を受けられるということでした。

この podcast の内容は、ヨーロッパから見たアジア教育についての中国人解説者のインタビューでした。

特に新しく知った内容はなく、スウェーデンに来てから聞いたこととほぼ同じでした。

違ったことは、中国人（アジア人）の観点もあったことです。

下記は私が podcast を聞いた時のメモです。全て中国人解説者の方の言葉です。

**Track B : Asian schools excel, so should we(Europe) apply their methods?**

Asian education won't produce students who really need in the future.

Students with higher test scores have lower confidence, interest or excitements.

Finland First. Science



They put too much attention to test scores and we have to move further beyond that.

There are always some lose for each other. It's not like which is better or not.

We should be very careful. Very few of us are happy with this education.

We have no time for something else.

Life, success depends on the person.

We sacrifice the possibility to be creative.

We should find our own passion, interest.

It's a huge loss.

They(asia) 're trying to change.

In this 21<sup>st</sup> century, every talent became valuable.

Can we have an individual life for every child.

It is time for individual talent, individual passion.

最も印象に残り、私が感じることを分かりやすく文章に表されていると思った言葉は、

**We have no time for something else.**

**Life, success depends on the person.**

私の一人のクラスメートがこんなことを言っていました。

“日本人はそんなに机上の勉強に時間を取られるの？”



It's your life. You should do what you really want to do.”

私が日本での生活の話をする時、スウェーデン人の目にはそういう風に映っているのだと  
思いました。

もう一つ、私が気に入った言葉は、

**In this 21<sup>st</sup> century, every talent became valuable.**

YouTube で有名になった人々は一つの例だと思います。

どんな才能も、今の世の中は価値があるというのは考えたことがありませんでした。

この短い podcast から、沢山考えさせられた一日でした。



**Fri. Feb. 14<sup>th</sup>~ 16<sup>th</sup>**

三日間ホストファミリーのサマーハウスに行きました。

住んでいる場所から比較的近くにあったのですが自然溢れる全く違う環境でした。

そして今日はバレンタインデーでしたが、周りの友達などは特に何もしていませんでした。

天気は良くなかったので特に外で遊ぶことはなかったのですが、夏には国中から観光客が集まるリゾート地だそうです。ビーチを見に行った時、夏は本当に美しい場所になることを想像できました。

スウェーデン人はほとんどの人がサマーハウスを持っていて、夏だけでなく、他の休みの時にも家族で行くことが一般的です。

この三日間は新しい出会いが沢山あり、特にファザーと様々なお話が出来たので良かったです。



## Tue. Feb. 25<sup>th</sup>

放課後、ファザーと少し離れたマルメにある移民庁へ行きました。VISAの期限を延長するためです。

ヨーロッパツアーの3日後が期限になっていたため、ツアーで何かあった時のためと、ゆっくり友達などと会いたいと思い、延長することにしました。

行きの車の中で、ファザーと色々な話をしました。

今のスウェーデンの印象、生活、日本との学校の違い、音楽文化、学生の読書への興味、環境問題や人気なTV番組など。久々に沢山お話でき嬉しかったです。ファザーとはいつも面白くて深い考えを話し合うことができます。

ファザーの親戚がドイツに住んでいるので、ドイツ語も話せるそうで、今は建築材料の会社のトップで働いていらっしゃいます。人柄も面白く、日々色々なことを気にかけてくださって、本当にファミリーに恵まれていると思います。

VISAの延長は、18歳以下の場合両親からの直筆のサインを提出しなければならないので、書類を日本に送ってまた送り返してもらうことになりました。